

# MaaSの導入について積極的に研究を進めることはできないか

MaaSの動向を注視しながら企業と一緒に研究し、基礎となる部分のオープンデータ化を進めていきたい



赤尾 昌昭  
市民クラブ

## 田原市の公共交通の取り組みについて

**問** 公共交通の課題は。

**答** 市民から公共交通充実の意向はあるが、市民の約8割は自家用車を利用している。高齢者等の移動手段も公共交通への転換が進まず、バスやタクシーは、利用者及び運賃収入が減少傾向であること。

**問** 田原市の公共交通の望ましい姿は。

**答** 都市間、市街地間、集落間の移動を安心してできることと考える。急速な高齢化で、自動車を運転できない人が増加することから、鉄道やバス、タクシー等による移動の確保、サービスレベルの維持を図りたい。

**問** 路線バスやぐるりんバスなどでは、利用者の声をどのように反映しているのか。

**答** 豊鉄バスは、3年に一度、市内高等学校の生徒を対象にアンケートを実施。ぐるりんバスでは、運転手から利用者の声を把握したり、路線カルテを作成し、コミュニティ協議会と利用者の声を吸い上げてルートやダイヤ、バス停の位置などに反映している。

**問** 民間を活用したデマンド型交通を導入することで、経費抑制は考えられないか。

**答** 定時定路線運行を続けていく予定であるが、利用者の減少、さらなる費用負担の際は、曜日運行、デマンド型の導入なども検討する必要があると考えている。

**問** 公共交通などの利便性向上のために、ICTを活用したMaaSという技術の開発が進んでいる。MaaSの導入について積極的に研究を進めることは考えられないか。

**答** MaaSの動向を注視しながら企業と一緒に研究し、MaaSの基礎となるバスのダイヤ、ルート、バス停の位置などのオープンデータ化を進めていきたい。

MaaS（マース）：「Mobility as a Service」の略。

スマホ等を活用し、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービス。

議会ホームページで本会議（一般質問）の映像を見ることができます。

[www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/](http://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/)



田原市議会  
インターネット議会中継  
生中継・録画中継

一般質問の録画がパソコン・スマートフォン・タブレットで見られます。

お知らせ information

### 令和2年第1回定例会（3月議会）会期

3月2日（月）～23日（月）

| 日   | 月                  | 火       | 水                | 木       | 金  | 土  |
|-----|--------------------|---------|------------------|---------|----|----|
| 3/1 | 2                  | 3       | 4                | 5       | 6  | 7  |
|     | 本会議<br>(施政方針・議案審議) |         | 本会議<br>(一般質問)    |         |    |    |
| 8   | 9                  | 10      | 11               | 12      | 13 | 14 |
|     | 文教厚生委員会<br>総務産業委員会 | 予算決算委員会 | 予算決算委員会          | 予算決算委員会 |    |    |
| 15  | 16                 | 17      | 18               | 19      | 20 | 21 |
|     | 予算決算委員会            |         | 議会運営委員会<br>・同協議会 |         |    |    |
| 22  | 23                 | 24      | 25               | 26      | 27 | 28 |
|     | 本会議<br>(採決等)       |         |                  |         |    |    |

10:00 開会  
(9日 総務産業委員会…13:30開会)  
(10～12日、16日 予算決算委員会…9:00開会)  
日程及び時間は、変更になる場合があります。